

高校生向けQ&A

質問の多い内容についてのQ&Aです。参考にしてみてください。

《大学・子ども教育学部/短大・幼児教育学科第一部・第三部向け》

●学部・学科

Q1. 「大学・子ども教育学部子ども教育学科」と「短大・幼児教育学科」の違いは何ですか？

Q2. 短大「幼児教育学科第一部」と「幼児教育学科第三部」の違いは何ですか？

Q3. 「短大・幼児教育学科第三部」の学生は、午後の時間に何をしていますか？

●資格

Q4. 「大学・子ども教育学部子ども教育学科」で取得できる「インクルーシブ教育士」とはどんな資格ですか？

●ピアノ編

Q5. 入試にはピアノの試験がありますか？

Q6. 入学までにピアノが弾けないとダメですか？

Q7. ピアノに自信がありませんが、入学までにやっておいた方がよいことはありますか？

Q8. ピアノの授業はどんな感じですか？

Q9. 入学した時にピアノ初心者だった人が、卒業する時にはどれくらい弾けるようになりますか？

Q10. ピアノを練習するスペースはありますか？

●実習編

Q11. 実習が心配ですが、サポートはありますか？

Q12. 実習に行くために、準備をすることがありますか？

《短大・現代ビジネス学科向け》

Q13. 現代ビジネス学科の学生は、商業系学科の高校出身の人が多いですか？

Q14. 現代ビジネス学科の授業の仕組みを教えてください。

Q15. 現代ビジネス学科の「現代ビジネス・コアフィールド」は、なぜ3つ以上のユニットを受講するのですか？

Q16. 将来何になりたいか決まっていません。入学した時にコースを決定しないといけないですか？

Q17. 短大で学んでいくうちに、入学時に選んだコースと異なるコースに進みたくなった場合はどうしたらいいですか？

Q18. 入学時に選んだコースと同じ分野に就職をしないとダメですか？

《大学・子ども教育学部/短大・幼児教育学科第一部・第三部/短大・現代ビジネス学科向け》

●就職

Q19. 就職できるか心配です。サポートはしてもらえますか？

《大学・子ども教育学部/短大・幼児教育学科第一部・第三部向け》

●学部・学科

Q1. 「大学・子ども教育学部子ども教育学科」と「短大・幼児教育学科」の違いは何ですか？

A. まず、修業年限(卒業までかかる年数)、取得できる資格が異なります。

	大学	短大	
	子ども教育学部子ども教育学科	幼児教育学科第一部	幼児教育学科第三部
修業年限	4年	2年	3年
取得できる 主な資格	<学校教育コース> 小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状 保育士資格 <幼児教育・保育コース> 幼稚園教諭一種免許状、保育士資格 インクルーシブ教育士	幼稚園教諭二種免許状 保育士資格	幼稚園教諭二種免許状 保育士資格

「短大・幼児教育学科」は2年間あるいは3年間で、保育の現場で働ける実践力を身につけることができます。一方、「大学・子ども教育学部」は4年間の学びの積み重ねにより、専門的に深く学んだり、自分の興味・関心から時間をかけて調査などをして、問題を解決する力を身につけることができます。

「早く保育現場で働きたい人」は「短大・幼児教育学科」、「ゆっくり・じっくり・深く学びたい人」や「自信をつけてから教育・保育現場で働きたい人」は「大学・子ども教育学部」を選択の基準の1つにするといいかもしれません。

Q2. 短大「幼児教育学科第一部」と「幼児教育学科第三部」の違いは何ですか？

A. 「幼児教育学科第一部」は卒業まで2年かかり、原則月曜日～金曜日の朝から夕方まで授業があります。「幼児教育学科第三部」は卒業まで3年かかり、月曜日～土曜日まで午前中のみの授業で、午後はアルバイトなど働きながら保育者を目指します。学びの内容はほぼ同じです。「第一部」が2年で学ぶ内容を、「第三部」は3年かけて学びます。短大に通う年数は1年長いですが、「第三部」の方が「第一部」に比べて、卒業までの学費が安く設定されています。

「幼児教育学科第一部」の特徴は「大学祭」「音楽祭」「幼児教育祭」などの行事にクラスで参加することも多く、授業内で付属幼稚園の子どもたちと関わることもあります。保育現場で必要となるコミュニケーションの力をつけながら、仲間とともに成長することができます。

「幼児教育学科第三部」の特徴は午後の時間を自分で選択できることです。学内の学びと社会における学びの両方で力をつけます。クラスの時間や希望に応じて個人面談の時間もあります。「大学祭」「幼児教育祭」にも参加します。

Q3. 「短大・幼児教育学科第三部」の学生は、午後の時間に何をしていますか？

A. 「第三部」は働きながら保育者を目指す学科のため、多くの学生は午後にアルバイトをしています。その他、ボランティア活動、クラブ・サークル活動、ピアノの練習などをして有効に時間を使っています。

●資格

Q4. 「大学・子ども教育学部子ども教育学科」で取得できる「インクルーシブ教育士」とはどんな資格ですか？

A. 保育現場でニーズが高まっている「障がいのある幼児」や「海外から帰国した幼児」「生活に必要な日本語の修得に困難のある幼児」などの支援について学習した学生が取得できる学内資格です。多様な幼児に対応できる力を身につけることができますので、保育者としての自信がつきます。「幼児教育・保育コース」において取得ができます。

●ピアノ編

Q5. 入試にはピアノの試験がありますか？

A. ほとんどの入試では、ピアノの試験はありません。AO入試で「音楽」の実技を選んだ場合のみ、ピアノの実技試験があります(大学のAO入試で「音楽」を選んだ場合はピアノ演奏もできますが、ピアノ以外の楽器演奏や歌唱でも受験が可能です)。ピアノに自信のない人は、ピアノの試験がない入試で受験するとよいでしょう。詳細な入試の内容については、学生募集要項で確認をしてください。

Q6. 入学までにピアノが弾けないとダメですか？

A. ピアノが弾けなくても入学はできます。毎年、約5分の1の新入生がピアノ初心者です。

Q7. ピアノに自信がありませんが、入学までにやっておいた方がよいことはありますか？

A. ピアノの授業をスムーズにスタートするためには、入学までにピアノの基本的な教則本である『バイエル』の60番までを弾けるようにしておくことをお勧めします。これから楽譜を購入する人は、全音楽譜出版社から出ている「標準バイエルピアノ教則本」を購入すると良いでしょう(すでに別のバイエルを持っている人は、新たに購入する必要はありません)。1番から順番にコツコツ練習すれば、数か月で弾けるようになります。

Q8. ピアノの授業はどんな感じですか？

A. 授業は1回90分で、1年生のうちは各自のレベルに合った課題曲を、一人ずつ先生に指導してもらう個人レッスンが中心です。また、クラス全体で保育・教育の現場で使う幼児曲をピアノで弾いたり、歌ったりする時間もあります。入学した後、最初の授業で、一人ひとりピアノのレベルを確認し、個に応じた課題曲を決定します。初心者は簡単な曲からスタートするので、安心です。また、授業は複数の先生で教えるため、手厚い指導が受けられます。＜授業の様子はコチラ＞

Q9. 入学した時にピアノ初心者だった人が、卒業する時にはどれくらい弾けるようになりますか？

A. 入学までピアノを弾いたことがなく、楽譜も読めなかった学生が、短大を卒業するまでの2年間で『バイエル』を修了し、たくさんの幼児曲や難易度の高い曲も弾けるようになっています。多くのピアノ初心者が、実際の採用試験でも通用するレベルまでピアノの力をつけることができます。

Q10. ピアノを練習するスペースはありますか？

A. 空いている時間には自由に使えるピアノ個人レッスン室が学内に18室あります。朝の授業前や昼休み、授業後などのわずかな時間にコツコツと練習している学生がたくさんいます。

●実習編

Q11. 実習が心配ですが、サポートはありますか？

A. 小学校教諭免許状を取得する人は小学校へ、幼稚園教諭免許状を取得する人は幼稚園や幼保連携型認定こども園へ、保育士資格を取得する人は、保育所や幼保連携型認定こども園や施設において実習を行います。各実習前には必ず実習の準備のための授業があります。実習前には実習事前指導、実習中には実習訪問指導、実習後には実習事後指導のプログラムが準備されています。また、本学には、実習をサポートするための「実習支援室」「教職支援室」がありますので、授業時間以外に、いつでも気軽に相談でき、アドバイスを受けることができます。

Q12. 実習に行くために、準備をすることができますか？

A. 実習に行く前には、各実習の授業内で実習事前指導を行います。実習事前指導では、実習の種類によって、実習の概要や目的について学びます。そして、実習の心構えや書類作成、実習中の記録の書き方など、実習中に必要な準備をしてから参加します。子どもの発達、教材準備や技術の習得、指導計画の書き方などより良い実習ができるように、様々な準備をする必要があります。授業の中で準備を進めていくので、心配はいりません。

《短大・現代ビジネス学科向け》

Q13. 現代ビジネス学科の学生は、商業系学科の高校出身の人が多いですか？

A. 商業系の学科出身者は、学科学生の6分の1程度です。多くの学生は普通科や総合学科などの出身者です。情報や簿記の授業については、普通科出身の学生を前提にしたカリキュラムで基礎から学ぶことができますので、商業系の学科出身ではなくても安心です。また商業系の学生は、最初から高いレベルの授業を履修選択して「ファイナンシャル・プランニング技能士」などの高度な資格試験に挑戦したり、CADや医療事務など高校では学べなかった授業を履修することにより、幅広いスキルを身につけることができます。

Q14. 現代ビジネス学科の授業の仕組みを教えてください。

A. 現代ビジネス学科の授業は、4フィールド、3コース6ユニットで構成されています。フィールドは、
・社会人として必要な文章力やビジネスマナーなどを身につける「基礎フィールド」
・自分の進路や興味に合わせて専門性を身につける「現代ビジネス・コアフィールド」
・簿記や接遇、医療事務などの資格取得を目指す「オプションフィールド」
・実社会と関わりながら実践的に学ぶ「産学連携フィールド」
の4つで成り立っており、社会人として必要な力をバランスよく身につけることができます。
「現代ビジネス・コアフィールド」のなかには、
・金融機関や一般企業の事務を目指す「会計&マネジメントコース」
・医療事務を目指す「メディカルコース」
・情報処理やCADオペレータなどを目指す「IT&マネジメントコース」の3つコースがあります。
各コースは、それぞれ2つのユニット(分野ごとに設定された複数の専門科目をまとめたもの)で構成されており、学生は計6ユニットの中から3ユニット以上を学んでいきます。

Q15. 現代ビジネス学科の「現代ビジネス・コアフィールド」は、なぜ3つ以上のユニットを受講するのですか？

A. 時代の変化に対応できる力を身につけ、幅広い進路選択を実現するためです。「現代ビジネス・コアフィールド」は「会計」「マネジメント」「IT」「デザイン」「メディカルA」「メディカルB」の6つのユニットで構成されています。例えば、将来医療事務として病院で働きたい学生が「メディカルコース」を選択し、医療事務に関連することを専門的に学ぶ「メディカルAユニット」「メディカルBユニット」、デザインなどを学べる「デザインユニット」の合計3ユニットの授業を受けることにしました。この学生は、専門的な医療事務の知識や技能に加えて、デザインもできるようになりました。このように、専門分野から2つ、その他から1つ以上のユニットを学ぶことで、専門+αの力が身につけ、幅広い進路選択ができるようになります。

Q16. 将来何になりたいか決まっています。入学した時にコースを決定しないといけませんか？

A. 授業を受けるにあたっていくつかのルールがありますが、そのルールを満たしていれば、異なる分野の授業を受けることができます。短大で学びながら、希望の進路を見つけることができます。

Q17. 短大で学んでいくうちに、入学時に選んだコースと異なるコースに進みたくなった場合はどうしたらいいですか？

A. 現代ビジネス学科の授業はいろいろな分野が学習できるようになっています。学んでいるうちに、入学時と異なる分野に興味を持つようになった場合には、2年生で興味を持つようになった分野の授業を受けることもできます(ただし、一定の条件があります)。

Q18. 入学時に選んだコースと同じ分野に就職をしないとダメですか？

A. どこに就職するかは本人の自由なので、必ずしも選んだコースと同じ分野に就職する必要はありません。異なる分野に就職したとしても、短大で学んだことは知識や技術を広げ、卒業後、あなたを支えることになります。

《大学・子ども教育学部/短大・幼児教育学科第一部・第三部/短大・現代ビジネス学科向け》

●就職

Q19. 就職できるか心配です。サポートはしてもらえますか？

A. 就職に向けて、教員と「キャリア支援課」が全力でサポートするので、心配はいりません。近年の就職率は全学科100%です。進路ガイダンスやいろいろな対策講座、就職試験直前には履歴書の添削や面接練習、教育・保育系学科学生を対象とした実技対策なども行い、就職試験への準備をすすめていきます。また、就職をサポートする「キャリア支援課」ではいつでも個別に相談することができます。小規模な大学だからこそ、希望の就職先に合格できるよう一人一人に合ったサポートをしています。